

# 第( )回 学級会

( 月 日 曜日 時間目)

題材	一人ひとりが自分らしいあいさつをできるようにするにはどうしたらいいか考えよう		
提案理由	形だけのあいさつだけでなく、相手よりも先に笑顔のあいさつを一人ひとりが心がけると卓月から元気がいっぱい、学校生活を送れると思いました。		
話合いのめあて	今の自分のあいさつをふり返り、自分のあいさつをもっとよくなる方法を発表しよう		
司会グループ	司会	進行	黒板記録 ノート記録

## 話合いの流れ

1 はじめの言葉	2 役割のしようかい	3 学級の歌	4 題材のたしかめ	時間
5 提案理由	6 話合いのめあての確認	7 話合いの柱の確認	8 話合い	
柱1	友達や先生にきちんとあいさつができてきているかな?			
今の様子	<p>(自分) ① 友達は、されたら、するが多いと思う。ついあいさつを忘れてさきにいわれて次はさきにせらいたいよと思ってるけれど"ついつい忘れてしまう時もある。"</p> <p>② 先生には、あいさつをさきにするのが多いと思う。③ さきにえがおで"元気よ"の元気にはあいさつをしているけれど"さきにえがおで"はできていないと思ってる。なので"さき"から"あと"か"は"うと"思ってます。</p> <p>(学級) ① アンケートの結果に朝おきて家の人にあいさつをしていないという人が一人居て"これはなし"あいて"そういう人をなくしたいな"と思いました。② 学校ではみんなあいさつをしていてかえしている人がすくなくないきもした。</p>			7分
柱2	あいさつをすることはどうして大事なのかな? <span style="color:red">特に登下校中</span>			
どうして大切なのかな? (その必要性)	<p>どうして大切なのかな? あいさつをしている人は、心がゆたかな人だと思うし、あいさつをしていない人は、宿題わすれとかがお人だ"と思われて、あいさつをたくさんえがおでしているクラスがあたがいくらすになると思った。"一時が万事で"自分の手にあいさつをすれば、まいにちみで、たからあほ"えてあいさつがけんきにいえると思う。ちみきの人にすすんで、シールを手のこうにはておく"登下校中など"</p>			8分
柱3	あいさつをもっとよくなるためには、どうしたらいいのかな?			
もっとよくなるために (解決策)	<p>あいさつをはきり元気にする。→相手に聞こえるように</p> <p>えしゃくもとしうえの人にす。</p> <p>自分の手にあいさつをすれば、まいにちみで、たからあほ"えてあいさつがけんきにいえると思う。ちみきの人にすすんで、シールを手のこうにはておく"登下校中など"</p>			15分
9 めあてを書く				4分
10 話合いの気づき	11 ミラクル賞の発表	12 先生の話	13 終わりの言葉	4分

今日の話をふりかえろう	◎○△を書こう
① あいさつ の大切さが分かった。	
② めあてを決めるために今までの自分をふりかえりながら考えることができた。	
③ 自分で決めためあてをがんばろうと思う。	